研究倫理に関する情報共有と国民理解の推進事業（ゲノム医療実用化に係るELSI分野）

研究開発課題提案書【表紙】

|  |  |
| --- | --- |
| 課題名 |  |
| フリガナ申請者氏名 |  |
| 生年月日（西暦） | 19　　　年　　　月　　　日（　　　歳）（2016年4月1日現在） |
| 必要経費（直接経費） | 平成28年度：平成29年度： |
| 所属機関 | 所在地 | 〒 |
| Tel: |  | E-mail： |  |
| 機関名 |  |
| 部署名 |  | 役職名 |  |
| 連絡先 | （所属機関・その他） |
| （その他　連絡先）〒 |
| Tel: |  | E-mail： |  |
| e-Rad研究者番号 |  |
| 専門分野 |  |

【課題（取組）の構想】

※A4用紙5ページ以内（【表紙】含まない）に、全体構想をわかりやすく簡潔に記載してください。図や表を用いても構いません。この内容は、想定段階の内容でも構いません。目指す者や構想の全体像を、わかりやすく記載してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 課題名 |  |
| フリガナ申請者氏名 |  |
| 必要経費（直接経費） | 平成28年度：平成29年度： |

１．アピールポイント

２．本取組に応募した理由（自身の活動における本取組の位置づけ、応募の動機）

３．提案課題の構想

３－１　対象となる領域(1)～(3)との関係

*※複数選択可。ただし、それぞれの項目毎に以下記載してください。*

□（1）本機構の研究事業（ELSIを含む）に関する国民へのわかりやすい情報の発信

□（2）専門的知識・情報の新しい伝え方の開発と実践（様々な対象を想定）

□（3）中長期的視点から重要なELSIの検討とその試験的対応

３－２　提案課題の新規性・独創性（既存の取組との差異、社会的価値）

３－３　実施体制（連携・協力研究者（２～３名）がいる場合のみ。役割等を記載）

３－４　実施計画（年度毎に記載：平成28～29年度）

４．成果

４－１　想定される成果は「誰に／何を」与えることをねらうか（社会的影響）

４－２　想定される成果（活動）の意義と問題点

５．研究代表者の経歴・実績

５－１　略歴と活動内容

５－２　主な実績（この提案内容に関連するもの５件以内）

６．必要経費の見込み（単位：千円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | **1年度**(H28.12～H29.3) | **2年度**(H29.4～H30.3) | **合計** |
| **物品費** |  |  |  |
|  | **主な使途** | 解析用ソフト… |  |  |
| **人件費・謝金** |  |  |  |
|  | **主な使途** | ○○に関する専門家招へい、… |  |  |
| **旅費** |  |  |  |
|  | **主な使途** | 有識者に対するヒアリング、… |  |  |
| **その他** |  |  |  |
|  | **主な使途** | ○○に関する調査費、… |  |  |
| **合計**（千円） |  |  |  |

７．上限額を超える場合、その理由